

やまがた防災テスト



防災の知識

どれくらい知ってる？

【小中学生向け】問題・解答解説編



第1問

外で遊んでいるときに、急に近くで
かみなりの音が聞こえました。この
ようなとき、身の安全を守るための
正しい行動はどれでしょうか。

A 木の下に入って雨やかみなりをしのぐ

B たはた田畑や公園などひらけた場所へ移動する

C 建物や車の中に入る

第1問

外で遊んでいるときに、急に近くで

正解「C」

かみなりは、高いものや電気を通しやすい金属がある場所、まわりに高いものがないところに落ちる性質があります。グラウンド・ゴルフ場・屋外プール・堤防・砂浜・海の上などのひらけた場所では、まわりに高いものがないため人にかみなりが落ちる危険が高くなります。

かみなりの音が聞こえたら、できるだけ早くじょうぶな建物や車、バス、電車の中など安全な場所へ避難しましょう。

次の問題へ

テストを中止する

第2問

学校へ行く途中で地震じしんが起きました。
このようなとき、身の安全を守るための正しい行動はどれでしょうか。

A 電柱やブロックベいの近くで立ち止まる

B 近くの広い場所や公園に行く

C 学校や家に走ってむかう

第2問

学校へ行く途中で地震じしんが起きました。
このようなとき、身の安全を守

正解「B」

地震じしんのときは、ブロックベいまげんや自動販売機、ガラスのある建物のそばはとても危険です。ゆれている間はしゃがんで頭を守り、ゆれがおさまったらまわりをよく見て、落ちてくるものがない公園や広場などの安全な場所へ、あわてずに移動しましょう。

次の問題へ

テストを中止する

第3問

エレベーターに乗っているときに、
地震によるゆれを感じました。
避難するための正しい行動はどれで
しょうか。

A ゆれている間に非常ボタンをおす

B すべての階のボタンをおす

C ドアを思いっきりたたく

第3問

エレベーターに乗っているときに、
地震によるゆれを感じました。

正解「B」

最近のエレベーターには近くの階で止まる機能がついていますが、古いものではそうでない可能性があります。そのためすべての階のボタンをおしてエレベーターが止まった階でおりて安全な場所に避難しましょう。エレベーター内に閉じ込められた場合は非常ボタンやインターホンで外部に連絡し助けを求めましょう。

次の問題へ

テストを中止する

第4問

日本海で起こる地震や津波の特徴としてまちがっているものはどれでしょうか。

- A 地震が発生してからすぐに津波が海岸に到達することがある
- B 地震の規模のわりに津波が高くなる
- C 1回の地震につき一度だけ津波がおし寄せられる

第4問

日本海で起こる地震や津波の特徴

正解「C」

日本海側では、地震の震源が海の近くにあることが多く、地震の数分で津波が来ることがあります。そのため、強いゆれを感じたら津波警報を待たずに、すぐ高い場所へにげることが大切です。また、津波は海岸に反射して、くり返しおし寄せます。津波の大きさや届く範囲は、地震の種類によって毎回がうため「今回は大丈夫だろう」と思いこまず、いつでも大きな津波が来る可能性を考えて行動しましょう。

次の問題へ

テストを中止する

第5問

つなみひなんぼしよ
津波避難場所を示すピクトグラムは

どれでしょうか。

つなみひなんぼしよ つなみ
※津波避難場所とは、津波から安全
ひなんぼしよ
な高いところにある避難場所です。



第5問

つなみひなんぼしよ
津波避難場所を示すピクトグラムは

どれでしょうか。

正解「C」

Cは高台や高所にある津波避難場所を表します。

Aは非常口を表します。火事や地震のときに建物の中から外に出る出口です。

Bは避難所を表します。災害により自宅で過ごすことができなくなったときに、一時的に生活する場所です。

次の問題へ

テストを中止する

第6問

たつまき
竜巻が近くで発生したときに逃げる
に
場所として一番よいのはどこでし
うか。

A 木の下や電柱のかげ

B たはた
田畑や公園など広い場所

C がんじょうな建物の中

第6問

たつまき
竜巻が近くで発生したときに逃げる
に
場所として一番よいのはどこでし
うか。

正解「C」

たつまき
竜巻は、建物や車を持ち上げるほどの強い力を持っています。
外にいるときや、車の中では飛ばされてきたものが当たる危険性が
高いです。できるだけ早く建物内に避難し、窓からはなれて頭を守
りましょう。近くに建物がない場合は、くぼ地や物かげで体を低く
して頭を守る行動をとります。

次の問題へ

テストを中止する

第7問

火山が噴火して、空から火山灰が降
ってきました。

このようなとき、身の安全を守るため
の正しい行動はどれでしょうか。

※火山灰とは…火山が噴火したとき
に、空へふき上がる細かい粉のよう
なもの。

A 火山灰を吸わないようにマスクやハンカチで口元
をおおう

B 噴火した火山の様子を見に行く

C 半そで半ズボンで外に出る

第7問

火山が噴火して、空から火山灰が降
ってきました。

正解「A」

火山が噴火すると、空から火山灰や小さな石が降ってきます。
さらに、火山灰を吸い込むとせきが出たり、のどがいたくなったり
することもあります。

そのため、外に出るときは長そで、長ズボンで肌を守り、マスクや
ハンカチで口と鼻をおおうことが大切です。

次の問題へ

テストを中止する

B 噴火した火山の様子を見に行く

C 半そで半ズボンで外に出る

第8問

日本には、現在111の活火山かつかざんがあります。山形県内の山のうち活火山かつかざんではないのはどれでしょうか。
※活火山かつかざん...これまで約1万年前以内に噴火ふんかしたことがあるか、今も活動のようすが見える火山のこと。

A 鳥海山ちようかいざん

B 蔵王山ざおうざん

C 羽黒山はくろざん

第8問

日本には、現在111の活火山かつかざんがあります。山形県内の山のうち活火山かつかざんではないのはどれでしょうか。

正解「C」

山形県内の活火山は「鳥海山ちようかいざん・蔵王山ざおうざん・吾妻山あづまやま・肘折ひじおり」の4つです。

次の問題へ

テストを中止する

B 蔵王山ざおうざん

C 羽黒山はくろざん

第9問

山地で大雨が続き、斜面にひび割れ
ができた、わき水が増えたりする
などの土砂くずれの前ぶれが見られ
ました。このようなとき、身を守る
ための正しい行動はどれでしょ
うか。

- A 山やがけのようすを見に行く。
- B 避難を考えずに、家の中で雨がやむのを待つ。
- C 危険を感じたら、早めに家族と相談して安全な場
所に避難する。

第9問

山地で大雨が続き、斜面にひび割れ

正解「C」

土砂くずれは斜面にひび割れができる、小石がパラバラと落ちてくる、斜面から水がわき出る・わき水がにごる、地鳴りがするなどの前ぶれが見られた時点で危険が差しせまっている可能性があります。
避難が遅れると、土砂くずれに巻き込まれるリスクがあるため、前ぶれを確認したらすぐに避難してください。

※地鳴り…地面の中から聞こえる大きなうなり声のような音

次の問題へ

テストを中止する

所に避難する。

第10問

きしようちょう
気象庁では、1時間に50mm以上
80mm未満の雨が降った場合のこ
とを何と呼んでいるでしょうか。

A 強い雨

B 激しい雨

C 非常に激しい雨

第10問

正解「C」

きしようちょう
気象庁では、1時間にどれくらい雨が降ったかによって、雨の強さを次のように分けています。

10～20mm未満：やや強い雨(ザーザーと降る)

20～30mm未満：強い雨(どしゃ降り)

30～50mm未満：激しい雨(バケツをひっくり返したように降る)

50～80mm未満：非常に激しい雨(滝のように降り、かさが全く役に立たない)

80mm以上：猛烈な雨(息苦しくなるような圧迫感、屋外での行動が極めて危険)

この区分から、1時間に50mm以上80mm未満の雨は「非常に激しい雨」と呼ばれます。

このくらいの強い雨になると、道路が水でいっぱいになったり、川の水が急が増えたり、土砂災害が起こる危険が高くなります。そのため、危険な場所に近づかず早めに避難することが大切です。

次の問題へ

テストを中止する

第11問

令和6年(2024年)7月、山形県の庄内地方や最上地方では、24時間に400mmを超える雨が降り、記録的な大雨となりました。

このときのように、次々と発生したあまぐも雨雲が帯のようになって、同じ地域に長時間強い雨を降らせる現象を何といいますか。

A たつまたき
竜巻

B せんじょうこうすいたい
線状降水帯

C ごうら
ゲリラ豪雨

第11問

令和6年(2024年)7月、山形県の

正解「B」

「線状降水帯」とは、発達した雨雲（積乱雲）が列のようになって、同じ場所に大雨を降らせ続ける現象です。

令和6年(2024年)7月に山形県ではこの線状降水帯が発生し、川の水があふれたり、山がくずれたり、建物や道路が水につかたりする被害が出ました。

このようなときは、気象庁や自治体の避難情報をよく確認し、早めに安全な場所へ避難することが大切です。

次の問題へ

テストを中止する

B せんじょうこうすいたい
線状降水帯

C ごうら
ゲリラ豪雨

第12問

山形県では令和4年(2022年)8月の
豪雨により一部の川が氾濫し、
住宅や道路が水につかるなどの大
きな被害が出ました。このとき、
氾濫した川は次のうちどれでしょう
か。
※氾濫…川の水が堤防をこえたり、
決壊したりして川の外にあふれ出る
こと

A もがみがわ
最上川

B あかがわ
赤川

C まみがさきがわ
馬見ヶ崎川

第12問

山形県では令和4年(2022年)8月の
豪雨により一部の川が氾濫し、

正解「A」

令和4年(2022年)8月の豪雨では、長井市や大江町で最上川が
氾濫しました。
短い時間に非常に多くの雨が降り、川の水が急に増えて家や道路が
水につかってしまう被害が出ました。雨が強くなったら川には近づ
かず、早めに避難することが大切です。

次の問題へ

[テストを中止する](#)

A もがみがわ
最上川

B あかがわ
赤川

C まみがさきがわ
馬見ヶ崎川

第13問

次のうち最も勢力せいりよくが強いと思われる台風の中心気圧はどれでしょうか。

※中心気圧...台風の威力いりよくをはかる指標しひょうの一つ。

※hPa(ヘクトパスカル)...気圧の単位

A 930hPa

B 960hPa

C 980hPa

第13問

次のうち最も勢力せいりよくが強いと思われる台風の中心気圧はどれでしょうか。

正解「A」

台風の強さは、中心気圧と呼ばれる値あたい はんたんで判断することができ、一般的いっぱんてきに中心気圧の数値あたいが小さくなるほど台風の力が強くなるという特徴とくちょうがあります。

950hPa以下の場合、台風の強さは非常ひじょうに強いとされ、被害ひがいが大きくなる可能性が高く、避難ひなんや防災対策ぼうさいたいさくが必要です。

次の問題へ

[テストを中止する](#)

B 960hPa

C 980hPa

第14問

雪道での歩き方としてよくないのはどれでしょうか。

A すべりにくい靴をはく

B 両手をポケットに入れて、温めながら歩く

C 小さな歩幅でゆっくり歩く

第14問

雪道での歩き方としてよくないのは

正解「B」

雪道では、靴底が滑りにくいものを選び、歩幅を小さくして歩くことが大切です。

手をポケットに入れたままだと、転んだときに手が出せず、けがをする危険があります。

また、横断歩道の白線は雪や氷で特に滑りやすいので避けましょう。

さらに、屋根の上の雪や氷が落ちてくることもあるため、周囲や上にも注意してください。

次の問題へ

テストを中止する

第15問

山形県のような雪の多いところで
は、雪崩なだれが起こることがあります。
では、最も雪崩なだれが起こりやすい斜面しゃめん
のようすはどれでしょうか。
※雪崩なだれ…山つに積もった雪が、いっき
にくずれて流れおちること。

A しゃめん かたむ 斜面の傾きが30度未満で、木が多く生えている
斜面しゃめん

B しゃめん かたむ 斜面の傾きが30度以上で、木が多く生えている
斜面しゃめん

C しゃめん かたむ 斜面の傾きが30度以上で、木が少ない斜面しゃめん

第15問

山形県のような雪の多いところで

正解「C」

雪崩なだれは、山しゃめんや斜面つに積もった雪がいっきにすべり落ちる自然現象げんしょうです。
斜面しゃめんの角度が30度以上で、木が少ない場所は、雪をおさえるものがないため、雪崩なだれが起こりやすくなります。また、気温の変化が大き
いときや急に大雪つが積もったときも雪崩なだれが発生しやすいです。

参考：あなたの身近な防災情報「こちら防災やまがた！」
https://www.pref.yamagata.jp/180010/bosai/kochibou/bousai_jouhou/setsugai/nadarebousaisyuukan.html

次の問題へ

テストを中止する

C しゃめん かたむ 斜面の傾きが30度以上で、木が少ない斜面しゃめん

第16問

ハザードマップの役割として正しい説明はどれでしょうか。

- A 災害が起きてから、どこが危ないないかを調べるための地図
- B どこが危なくて、どこに逃げればいいのかを前もって教えてくれる地図
- C 災害が起きている場所をリアルタイムで教えてくれる地図

第16問

ハザードマップの役割として正しい説明はどれでしょうか。

正解「B」

ハザードマップを見ることで、災害が起こる前に準備ができたり、あわてず逃げる場所を決めたりできます。

自分の住んでいる地域のハザードマップを確認し、家族と一緒に避難ルートを考えておくことが大切です。

下のページでハザードマップを見ることができます。

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

次の問題へ

テストを中止する

第17問

災害時はたくさんの人が家族や友人
と連絡するため電話がつながりにく
くなります。

このようなとき、どのような方法で
家族と連絡をとるとよいでしょう
か。

A 何度も電話をかけ続けてつながるのを待つ

B 災害用伝言ダイヤル（171）や、遠くに住む共通
の人を通して連絡をとる

C SNSで知らない人にも助けを求める投稿をする

第17問

災害時はたくさんの人が家族や友人
と連絡するため電話がつながりにく
くなります。

正解「B」

地震や台風のときは、たくさんの人が家族や友人と連絡するため電
話の発信回数が多くなり電話がつながりにくくなります。

そんなときは、災害用伝言ダイヤル「171」を使って「自分は無事
です」と声を残す方法や、家族で決めた県外にいる「共通の人」を
を通して連絡をとる三角連絡法もあります。災害時の連絡方法を家族
で決めておくと安心です。

次の問題へ

テストを中止する

C SNSで知らない人にも助けを求める投稿をする

第18問

料理中に、なべの油に火がついてしまいました。どうやって火を消すのが正しいでしょうか。

A すぐに水をかける

B 消火器を使う

C 息を吹きかける

第18問

料理中に、なべの油に火がついてし

正解「B」

油に火がついたときに水をかけると、油がはねて火がさらに大きくなり、とても危険きげんです。また、息を吹きかけたり、うちわであおぐと空気が入り、火が強くなります。

正しい方法は、消火器を使うことです。

もし消火器が近くにはない場合は、ぬらしたバスタオルや毛布などをなべにかぶせて空気を遮断しやたんすることで火を消すことができます。

火が大きくなった場合は、無理をせずすぐに避難ひなんし、119番通報してください。

次の問題へ

テストを中止する

第19問

山形県の庄内、最上、村山、置賜の4つの地域のうち、活断層があるのはどの地域でしょうか。

※活断層(かつだんそう) …今までにくり返し地震を起こし、これからも地震を起こすと考えられている断層(地面や地下の割れ目)です。

A 庄内と最上の2地域

B 庄内と最上と村山の3地域

C 4つの地域すべて

第19問

正解「C」

山形県内には4つの活断層(庄内平野東縁断層帯、新庄盆地断層帯、山形盆地断層帯、長井盆地西縁断層帯)があります。活断層はいつ地震が起こってもおかしくありません。住んでいる地域にどんな地震の危険があるかを知っておくことは大切です。どのような被害が予想されているのか確かめて、ふだんから大地震に備えておくことが大切です。

参考：あなたの身近な防災情報「こちら防災やまがた！」
<https://www.pref.yamagata.jp/020072/bosai/kochibou/bousai-ijouhou/jishintsunami/earthquake/katsudansou/katsudanso.html>

次の問題へ

テストを中止する

第20問

SNSやインターネット上には多く

じょうほう
の情報があふれています。

その中で、災害発生時に最も信頼で

じょうほうげん
きる情報源はどれでしょうか。

A きしょうちよつ しゅくちよつそん
気象庁や市区町村の公式サイト

B どうこう
SNSの投稿

C あくせすすうの多いYouTubeチャンネル
アクセス数の多いYouTubeチャンネル

第20問

SNSやインターネット上には多く

じょうほう
の情報があふれています。

正解「A」

SNSやインターネット上で目にした情報をすぐにうのみにせず、
ひとごきゅう一呼吸おき、災害時には自治体などの公的機関による情報_{じょうほう}を確認する
ようにしましょう。

また、自分でそやまちがった情報を簡単にネットに投稿したり、
広めたりしないことも大切です。

次の問題へ

テストを中止する